

講演：「夜型観光で訪日客の誘致を」 ～ナイトタイムエコノミー推進の検討～ (第71回月例会)

■講演概要等

神戸を訪れる訪日外国人旅行者は、平成30年度に141万人となり、今後も、2020年オリンピック・パラリンピック、2021年ワールドマスターズゲーム2021関西と国際的なイベントの開催が予定され、国内外から多くの来訪者が見込まれています。

神戸運輸監理部では、学識経験者及び地域関係者などで構成される「神戸みなとエリアのナイトタイムエコノミー推進による地域と観光船事業の活性化に関する調査検討委員会」を開催し、増加する訪日外国人旅行者を夜の神戸港に誘客するため、同エリアの夜型観光コンテンツの発掘・創造、宿泊へとつなげられるための方策について調査検討を行われました。

講演では、この委員会において事務局を担当されました、神戸運輸監理部総務企画部企画課課長補佐の小南誠氏に、委員会における検討過程及び結果などについてお話しいただくこととしております。

■講師

講師 神戸運輸監理部総務企画部企画課課長補佐
小南 誠 (こみなみ まこと) 氏

■開催日時

令和2年3月26日(木) 15:00～16:30頃まで

■開催場所

起業プラザひょうご セミナールーム
神戸市中央区雲井通5丁目3-1(サンパルビル6階) 電話 078(862)5302



■主催

公益社団法人 神戸海難防止研究会 (担当: 渡川又は藤原)
電話 078(332)2035

入場無料 (定員50名)